

【氏名】

首藤 貴子

SHUTO Takako

【所属(職位)】

愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科(専任講師)

【取得学位】

修士(教育学)

【略歴】

- 1996年4月 愛知県公立小学校 教諭(1998年3月まで)
- 2001年3月 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教育学専攻博士課程前期課程 修了
- 2001年4月 名古屋市立中学校 非常勤講師(2002年3月まで)
- 2002年4月 名古屋市立中学校 教諭(任期付、2003年3月まで)
- 2010年10月 時事通信出版局教育事業部 非常勤講師(現在に至る)
- 2012年5月 愛知教育大学教育学部 研究員(2015年3月まで)
- 2015年4月 愛知産業大学短期大学通信教育部国際コミュニケーション学科 専任講師(現在に至る)
- 2016年9月 中京大学国際教養学部 非常勤講師(現在に至る)

【主な担当科目】

教育原理概論、保育原理、言語表現演習

【主な研究分野】

教師の力量形成、インクルーシブ教育、教育経営

【所属学会等】

日本教師教育学会、日本臨床教育学会、日本質的心理学会、中部教育学会

【主な研究テーマ】

1. インクルーシブ教育実現に向けた教師の力量形成プロセスの解明
2. 障害のある子どもの保護者のエンパワメントに関するアクション・リサーチ

【主な研究・発表等業績】

1. 「大学院における教師教育の効果と課題についての一考察:愛知教育大学を卒業・修了した教師を対象とした調査から」(共著)『日本教育大学協会研究年報』第33集、2015年3月、101-113頁
2. 「愛知教育大学出身教師の資質能力形成に関する調査研究:修士課程を修了した小学校教師の養成教育に対する意識を中心に」(共著)『愛知教育大学教育創造開発機構紀要』第5巻、2015年3月、151-160頁
3. 「教師との連携における保護者の困難:発達障害のある子どもの保護者へのインタビュー調査から」『愛知産業大学短期大学紀要』第28号、2016年3月、47-62頁、
4. 「教員養成において教師と保護者の関係性をどのように扱うか:教職志望学生の意識を手がかりに」『愛知産業大学短期大学紀要』第30号、2018年3月、19-37頁
5. 『プラクティカル教育の原理+方法論』(共著)、静岡学術出版、2018年

【社会的活動】**【その他の活動】**